


<p>[氏名] 高田 勝裕 広島県出身、1977年9月30日生</p>	
<p>[現職] 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 チア株式会社代表取締役</p>	
<p>[学生へのメッセージ]</p> <p>私は、一般的な大学生と社会人学生の違いとして、社会人学生は「自らの置かれたビジネスを考えて実際に行動する人」だと考えています。つまり、自身の現状に対して常に問題意識を持ち、柔軟な思考によって自らを成長させることができる人です。私は実務家として、テックジャイアント企業によって動かされているデジタルマーケティングの最前線に身を置き、日々変わりゆく広告ビジネスに適応することを通じて獲得した知識や技能を学生の皆さんに教授したいと思っております。つきまして、私の講義に参加する学生に対しては、目標を高くおき、自らを成長させることを厭わない姿勢で、そして何より日々変化するスピード感を楽しめる意識を持って臨んでくれれば嬉しく思います。</p>	
<p>[専門分野] デジタルマーケティング, データマイニング, パーソナライゼーション</p>	
<p>[担当科目] デジタル広告論</p>	
<p>[主な経歴]</p> <p>2009年、法政大学大学院を修了、博士号（理学）を取得。在学中から複数のスタートアップで、データマイニングを応用した商品開発に従事する。2009年 Kauli 株式会社を創業。リーマンショックをきっかけに広告業界に流れてきたウォール街の金融エンジニアたちがオンライン広告のイノベーションとして実現した、オンライン広告媒体上での視聴者の広告視聴行為をリアルタイムで広告主に販売する広告取引所（アドエクスチェンジ）サービスを、株式会社フリークアウト（現、株式会社フリークアウト・ホールディングス、東証マザーズ上場）とともに日本国で初めてサービスインさせた。米国外で初のリアルタイム広告取引所として世界から注目を集め、国内外での20,000以上のオンライン広告媒体上での視聴者の広告視聴行為を、米国・欧州・アジアの有力広告主に販売するアジア地域の一大広告配信プラットフォームに成長させて、2015年4月には、同社を株式会社 VOYAGE GROUP（現、株式会社 CARTA HOLDINGS、東証1部上場）へ事業売却してエグジットを成功させた。現在は、スマホ時代に求められる広告主と消費者のソーシャルメディアを通じた発信をフラットにつなぐためのメディア構築サービス（メディアテクノロジー）を提供している。そのほか、国内外の重要なデジタルマーケティングプロジェクトに関与し、データドリブンマーケティングに関するコンサルティングを行っている。大学やオンラインメディアにおける講演多数。</p>	
<p>[主な研究業績/社会的活動]</p> <p>■研究業績</p>	

高田 勝裕, 小松 亮介, 「アドテクノロジーとデータサイエンティスト, —リアルタイムビ  
ッディングを支える現場より—, 機関誌「オペレーションズ・リサーチ」, オペレーシ  
ョンズ・リサーチ 9月号 2014年 Vol.59 No.9

特許 5501021号「広告効果測定データ作成システム」

特許 5639143号「広告配信管理システム」

■社会的活動, コンサルティング, アドバイス業務

- ・トップデータサイエンティスト育成基金創設者
- ・一般社団法人データサイエンティスト協会設立同意者
- ・一般社団法人データサイエンティスト協会シンポジウム公式スピーカー
- ・ad:tech Tokyo 2014 Official Speaker
- ・国内および海外企業に対する広告技術に関するコンサルティング業務多数

[所属学会・団体]

IEEE Computer Society (米国), 人工知能学会 (日本)

[資格・表彰]

- ・博士 (理学)
- ・IEEE 第18回 AINA 国際会議 (IEEE 18th International Conference on Advanced Information Networking and Applications) 優秀評価論文賞 (Highly Commended Paper Award)